

高崎地下 LRT

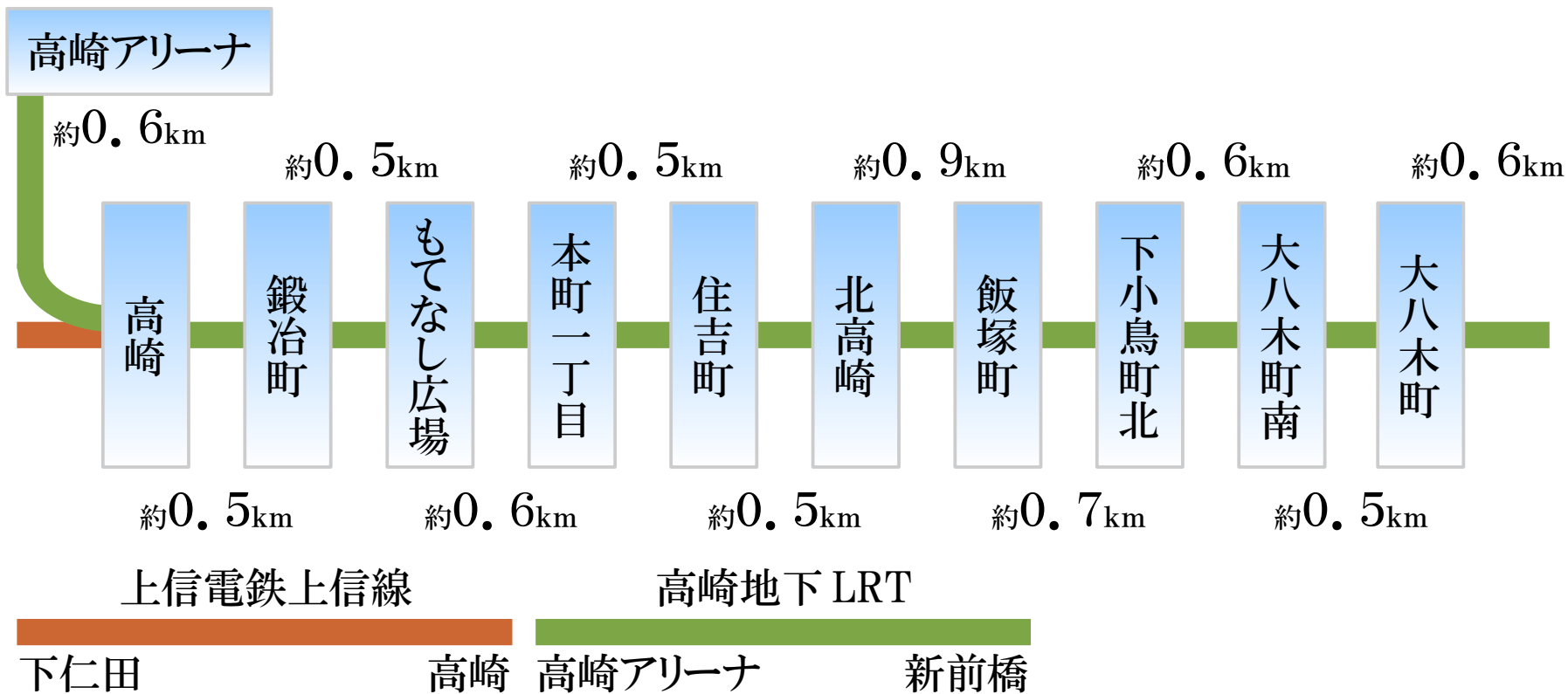
提案資料 ver.1

地下LRT

高齢者など自力で自動車を運転することが困難な人が日常生活の足として利用することができる公共交通機関

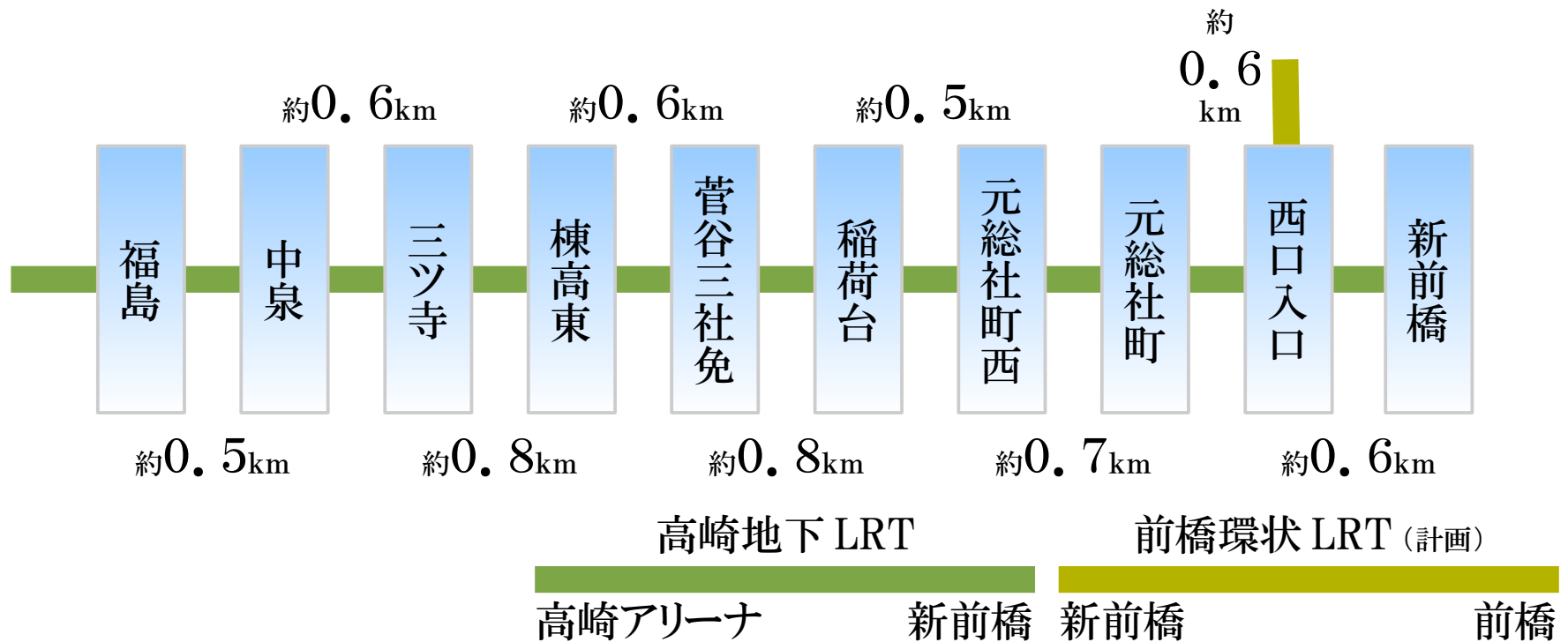
- ◆ バスとの違い
 - ◆ 大地に鉄の道が敷設されており多大な費用をかけなければ経路の変更ができないことから、誰の目にも明らかな都市の骨格として機能する。定時性・快適性に優れる。
- ◆ 地下鉄との違い
 - ◆ 高速・大量輸送を目的としない。駅間距離は路面電車並みとする。駅は階段・エレベーター※・ホームドア※のシンプルな構造とし、改札は設けない。トイレは主要駅のみ。（※万全の排水対策は行うが万一冠水しても壊れないよう配慮する）
- ◆ 従来の路面電車・LRTとの違い
 - ◆ 自動車の通行の支障とならない上に、二車線以上の道路から敷設が可能となる。地上に敷設するとなると、最低四車線以上の道路でなければならない上に、車線の減少による不便を受け入れなければならない。

高崎地下 LRT (高崎アリーナ～大八木町)



高崎アリーナ～高崎は高崎駅構内の土地を区画整理して取得する
住吉町～北高崎・大八木町南～大八木町に川を渡る個所がある
飯塚町・下小鳥町北で幹線道路(国道17号線・高崎環状線)を横断する
全長:約12.2km・平均駅間距離:約0.6km

高崎地下 LRT (福島～新前橋)



三ツ寺～棟高東・菅谷三社免～稻荷台に小川を渡る個所がある
棟高東・西口入口で幹線道路(高渋バイパス・国道17号線)を横断する
元総社町西～西口入口に川を渡る個所がある
全長:約12.2km・平均駅間距離:約0.6km